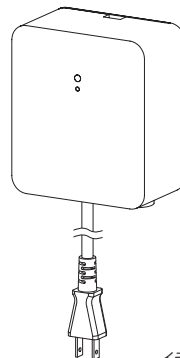


12V用トランス

35W HEA-025・NHEA-025

75W HEA-026・NHEA-026



イラストは35Wです。

※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから正しくお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い
いただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ⚠ **警告** 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
- ⚠ **注意** 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

⚠ 警告

- 屋外用電気製品ですが、冠水の恐れのある場所、くぼ地など水のたまる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。このような場所で使用すると火災、感電などの故障の原因となります。
- 布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。
- 金属やゴミを差し込まないでください。(器具のすき間へ、ヘアピンや針金、可燃物などを差し込まないでください)
- 電源コードが傷んだ状態では使用しないでください。
- 異常時はすぐにプラグを抜いてください。
- お客様自身で分解、改造は絶対にしないでください。
- 取扱説明書に記載されている施工方法以外の施工はしないでください。
- 配線作業を行う場合は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

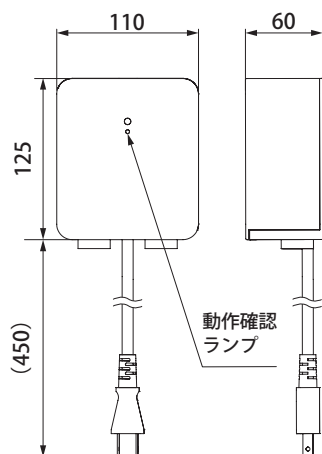
- この機器は電気製品であり永久には使用できません。
- この機器を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- 使用環境が 40℃以上になる場所では使用しないでください。
- 強い振動、衝撃のある場所では使用しないでください。
- 引火する危険のある場所では使用しないでください。
- コードを無理に引っ張らないでください。
- 給湯器、空調機器の排気が直接機器に当たらないように施工してください。
- 殺虫剤や苛性ソーダ、塩酸などの薬品を商品にかけないでください。
- 目的以外の使用は絶対にしないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。
- 海岸地帯など塩害が起りやすい場所では、発錆や腐食による不具合が発生する可能性がありますので使用しないでください。
- 機器を水洗いしないでください。
- 高圧洗浄器を使用し洗浄しないでください。
- コードを水などの液体につけないでください。
- 国外で使用しないでください。
- 各部品の尖った部分で手などを傷つけないようにしてください。
- 長期間使用しない場合は電源スイッチを切ってください。
- 機器が破損した場合はすぐに施工店に連絡してください。
- 破損したまま使用すると事故の原因になります。
- 水勾配を考慮し、水没しないように施工してください。
- 濡れた手で扱わないでください。感電の危険があります。
- 当社のローボルト商品以外には使用しないでください。
- 連結の際は、必ず接続するローボルト商品の合計ワット数を確認し、最大許容ワット数以内で使用してください。
- 最大許容ワット数を超えた状態で使用すると、発熱を引き起こし、最悪の場合火災につながる恐れがあります。
- 必ず防雨型コンセントをご使用ください。

1 商品寸法図

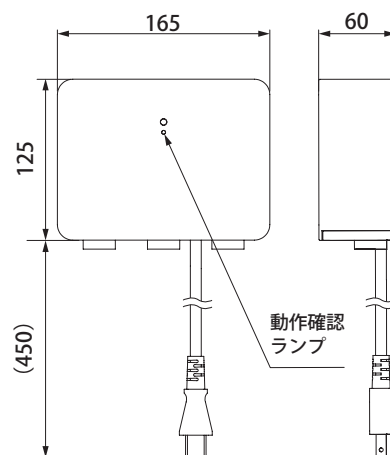
●付属品：コンクリートネジ(4×35)×1、取付ネジ(3×25)×2、コンクリートプラグ×3、結束バンド×4

●プラグコード長：約 0.45m ●単位：mm

■ 35W HEA-025・NHEA-025



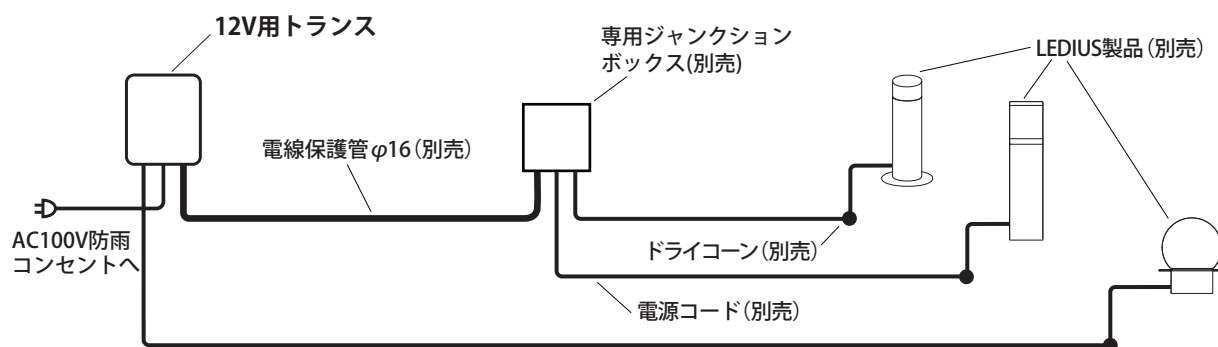
■ 75W HEA-026・NHEA-026



2 施工イメージ

●別売商品について詳しくは、お問い合わせください。

メンテナンスを考慮した施工を行ってください



コンクリート、モルタルなどへ配線する場合は、電源コードを電線保護管(別売)に必ず通し、不乾性パテ(別売)で止水処理を行い、メンテナンスができるように施工してください。

■電源コード(別売)



12V 12V用コード
HCE-0002/0003/0004
5m/15m/100m

HEC-035K
50m

■ドライコーン(別売)



12V 12V用ドライコーン
HCE-0001/0014
4個入/10個入

HEC-0009
150個入

3 施工前のご注意

1 最大許容 W 数について

トランス W (ワット) 数の 70% が最大許容 W 数 (接続できるライトの合計 W 数) になります。

品番	商品名	最大許容W数
HEA-025・NHEA-025	12V タイマートランス 35W	24.5W
HEA-026・NHEA-026	12V タイマートランス 75W	52.5W

■トランスの安全係数について

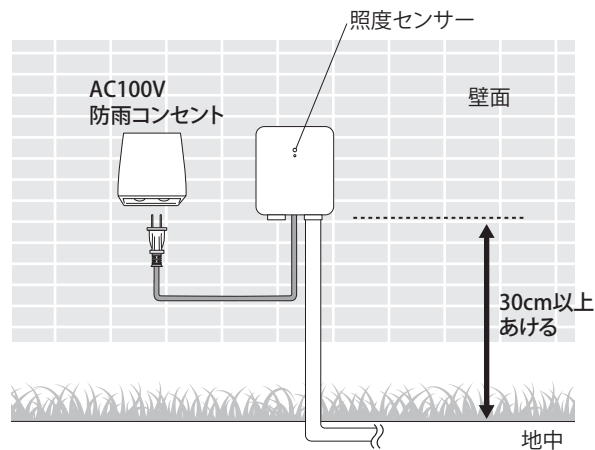
弊社では使用するトランスの安全係数を70%として、全商品の連結許容 W 数を算出しています。
規定以上の連結をすることにより、商品の LED 光量の減少や発熱、火災の恐れがあります。
また、連結距離が長くなる場合は、電圧降下が見られ連結許容 W 数が減少する場合があります。

2 取り付け前のご注意

下記の条件で設置場所を決めてください。

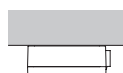
屋外での電源の供給には、必ずAC100V防雨コンセントを使用してください。

- 直射日光が当たらない、風通しの良い場所に設置してください。
- 地面から最低30cm以上で、軒下など雨の直接かからない壁面へ取り付けてください。
- カバーの開閉のスペースを考慮してください。

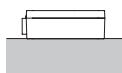


- この商品は、防雨型・壁面取付専用です。

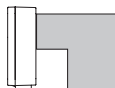
以下のような取り付けの場合、火災・感電・落下の原因となります。



×天井面



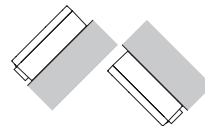
×据置き



×本体より
小さい取付面



×補強のない
薄い壁



×傾斜面

② ポイント

水周りや雨ざらしの場所への設置は、電気工事店にご相談ください。

4 施工方法

0 はじめに

トランスは、下記の取付方法があります。

- i コンクリートネジで壁面へ取り付け
- ii トランススタンドを用いて取り付け
- iii トランスフックを用いて取り付け
(トランスフックを1個使用します。)

※ ii および iii を使用する場合にはそれぞれの取扱説明書を参照してください。

1 トランスを固定します

取り付け場所に、付属のコンクリートネジ (必要時) を使用しトランス本体を引っ掛けます。

トランスカバーをラインまで上にあげ、前に引き出し外します。【図A】

本体内部の固定穴に取付ネジ (付属) を使用し固定してください。【図B】

⚠ ご注意

穴位置の詳細は、最終ページのトランス取付ガイドシートを参考に取付けてください。

2 ライト側コードをトランスに接続します

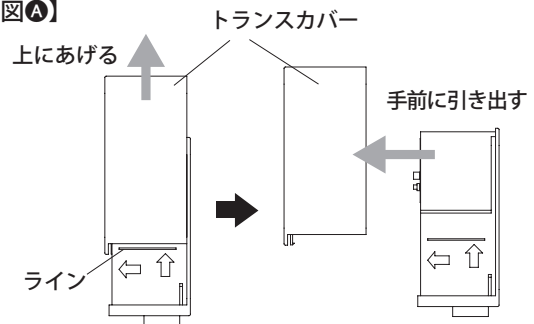
【電線保護管を使用しないで配線する場合】

1. トランス本体に付属している保護キャップを外し、ライト側コードを通します。【図C】

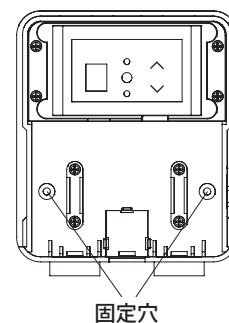
2. ライト側コードの加工をします。【図D】

ワイヤーストリッパー (別売) など で被覆を取り除き、白、黒のコードを60mm露出させます。次に、白、黒コードの先端を11mm取り除き、銅線を露出させます。

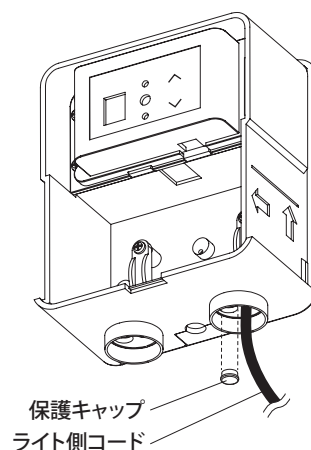
【図A】



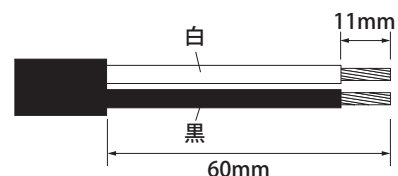
【図B】



【図C】



【図D】



4 施工方法

3. ワンタッチ端子を使用し、ライト側コードを接続します。【図E】

- ① ワンタッチ端子のオレンジ色のレバーを、ほぼ垂直になるまで上に起こします。

⚠ ご注意

レバーが固い場合は、力を入れて起こしてください。

- ② 被覆を取り除いたコード（白（+）同土、黒（-）同土）を、レバーを上げた穴に奥までしっかり差し込みます。

- ③ オレンジ色のレバーをカチッと音がするまで下げます。差し込んだコードを軽く引っ張り、抜けないか確認してください。

- ④ それぞれのコードを上記①～③の通りに接続します。

使用用途として、

- 1, 点灯時間を設定して、タイマー管理したい時
→ 「12V」と「タイマー出力」コードを使って
【図F】-1 のように接続します。

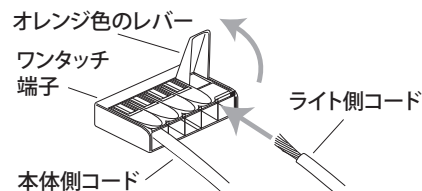
- 2, 24 時間給電状態にしたい時
→ 「12V」と「常時出力」コードを使って
【図F】-2 のように接続します。

- 3, 片方のライト機器を常時給電状態にして、もう片方のライト機器に点灯時間を設定してタイマー管理したい時
→ 「12V」と「タイマー出力」と「常時出力」コードを使って【図F】-3 のように接続します。

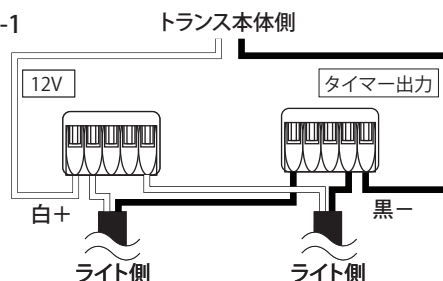
⚠ ご注意

- ワンタッチ端子が3個接続されています。それぞれ+側用、-側用にお使いください。
- 必ず、白（+）、黒（-）側で分けて使用してください。
- ワンタッチ端子の接続用の穴はトランス側の電源線用で1つ使用されているので、残りを商品への接続用として使用してください。
- 銅線がはみ出さないように接続してください。

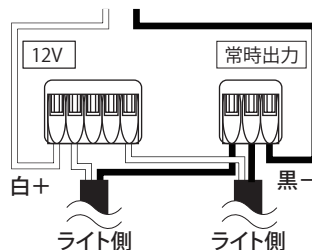
【図E】



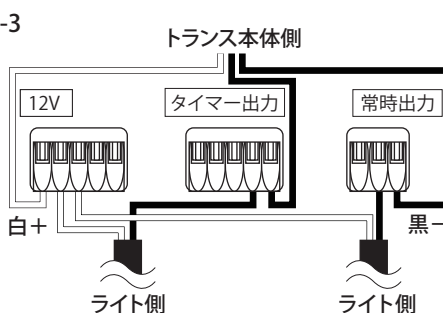
【図F】-1



【図F】-2 トランス本体側



【図F】-3

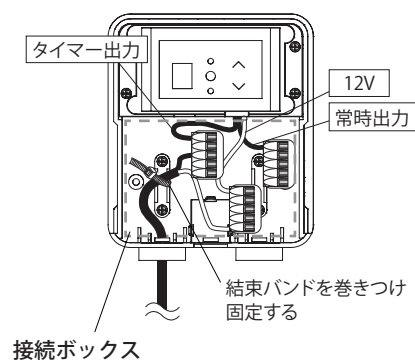


4 施工方法

4. 接続ボックス内でワンタッチ端子を使用し接続します。【図⑥】

コード抜け防止に結束バンド（付属）をご使用ください。（コード被覆より 10mm 程度の場所）

【図⑥】



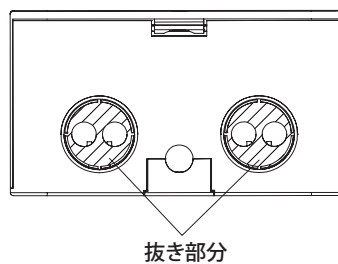
【電線保護管を使用して配線する場合】

1. 抜き部分をニッパー、ペンチ等で取り除きます。

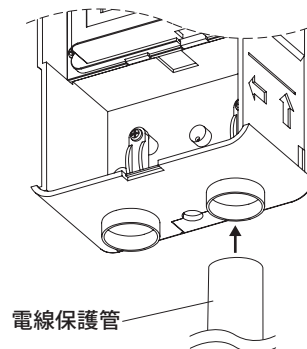
【図⑦】

2. 電線保護管を差しこみます。差し込み深さは断面図をご参照ください。【図⑧】

【図⑦】



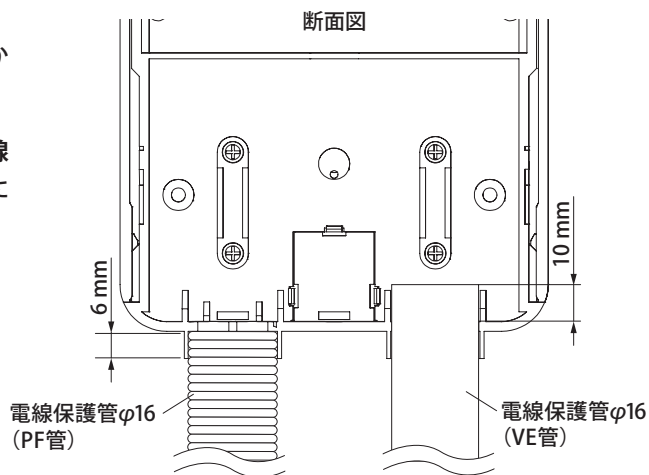
【図⑧】



4 施工方法

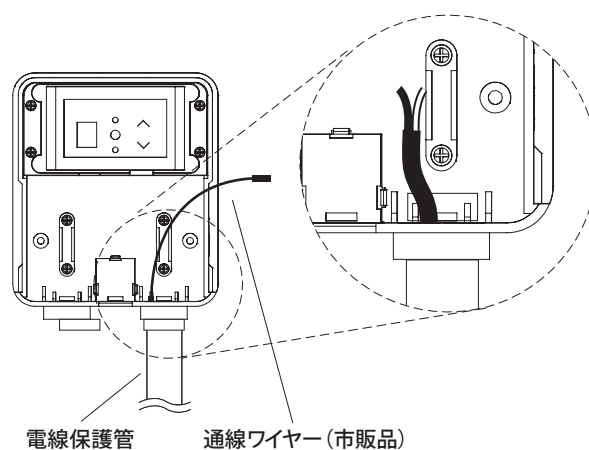
3. 通線ワイヤー（別売）などを使用し、トランス側からライト側にコードを引き込みます。【図J】

4. 引き込んだコード【図K】を、4 ページ内の【電線保護管を使用しないで配線する場合】を参考に接続してください。



【図J】

【図K】



電線保護管

通線ワイヤー（市販品）

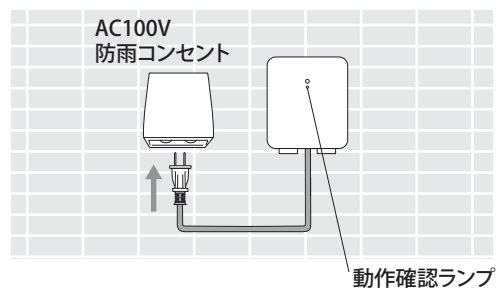
3 電源を入れます【図L】

すべての接続部にゆるみがないか、ライト側が正しく接続されているか確認し、電源プラグを AC100V 防雨コンセントに差し込みます。

4 動作確認をします

AC100Vコンセントに差し込んだときに動作確認ランプ(緑)が点灯することを確認し、接続した製品が動作(ライトが点灯)することを確認します。

【図L】



動作確認ランプ

5 使用方法

1 操作パネルの説明【図M】

各部の名称と機能

① 照度センサー

周囲の明るさにより日没・夜明けを感知するセンサーです。

② 動作確認ランプ

機器の動作を表すランプです。緑色の点灯は出力中もしくは出力待機状態で、赤色の点灯は出力オフ状態です。

③ センサー動作確認ランプ

センサーが動作していることを表すランプです。日没を感知後動作中はオレンジ色に点灯します。

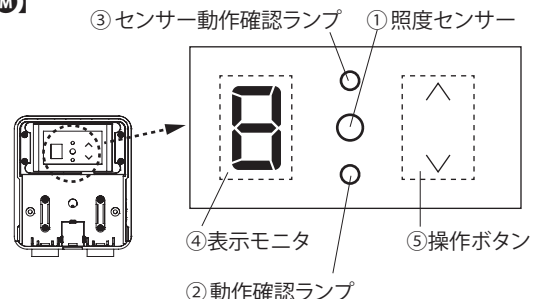
④ 表示モニタ

操作ボタン操作時、現在の設定が表示されます。

⑤ 操作ボタン

点灯時間・照度センサーの設定を行う際に使用します。

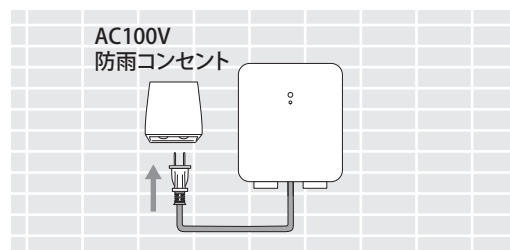
【図M】



2 電源を入れます【図N】

すべての接続部にゆるみがないか、ライト側が正しく接続されているか確認し、電源プラグを AC 防雨コンセントに差し込みます。

【図N】



3 動作確認をします【図O】

① 照度センサーを使わない時の動作確認

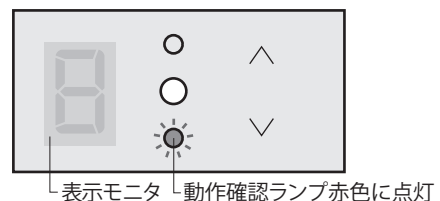
AC100Vコンセントに差し込んだときに動作確認ランプ(赤)が点灯することを確認し、操作ボタンの矢印(∨ ∨)を操作して、動作確認ランプ(緑)と表示モニタ「F」のときに接続した製品が動作することを確認します。

② 照度センサーを使う場合の動作確認【図P】

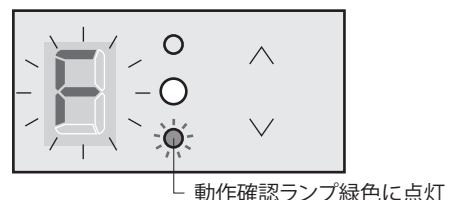
動作確認ランプ(赤)が点灯していることを確認し、操作ボタンの矢印(∨ ∨)を操作して、動作確認ランプ(緑)と表示モニタ「A」の状態にします。照度センサー部分を手で覆うと、センサー動作確認ランプが点灯し、約10秒後に接続したライトが点灯します。

【図O】

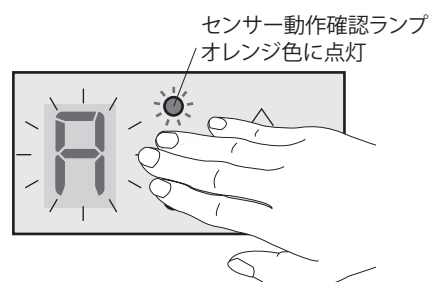
《 ACコンセントに差し込んだ時の表示 》



《 操作パネルを操作した時の表示 》



【図P】



② ポイント

センサー動作確認ランプ

- 周囲が明るいと認識している場合→消灯
- 周囲が暗いと認識している場合→点灯

⚠ ご注意

- 直射日光下など、環境光が強い場合、正常に動作確認ができないことがあります。光を通しにくい厚手の布などで照度センサーを覆い、動作確認を行って下さい。
- トランスの表示モニタが「E」の場合は、トランスの接続先(ライト側)配線上で短絡しています。この場合、短絡箇所を解消してから操作ボタンの(∨)を押すことで復旧することができます。

5 使用方法

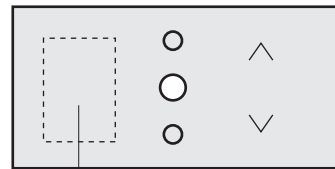
4 点灯時間や照度センサーの設定を行います

設定の前に表示モニタの表示が消えていることを確認して下さい。

⚠ ご注意

表示中に照度センサーを設定すると点灯時間の設定が変更されてしまいますのでご注意ください。

【図④】



表示モニタ

■点灯時間を設定する場合

△ボタンや▽ボタンを押すと表示モニタが点灯し、点灯時間の設定状態になります。表示モニタに表示される英数字が表示動作は以下の通りです。



0～9の数字表示

点灯時間の設定状態です。操作ボタンを押すことで日没後の点灯時間を1(1時間)～0(10時間)内で設定が可能です。※「0」は10時間設定です。



Aの表示

表示モニタにAが表示されている場合、終夜点灯設定状態です。照度センサーにより日没～夜明けまで点灯します。



Fの表示

表示モニタにFが表示されている場合、常時点灯設定状態です。24時間消灯すること無く点灯し続けます。

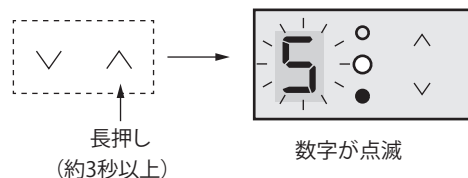


設定完了

設定したい英数字が表示されている状態で操作せずにいると、約10秒後表示が消え、点灯時間の設定が完了します。

■照度センサーを設定する場合

△ボタンを長押しすると表示モニタの数字が点滅し、照度センサーの感知感度の設定状態になります。



数字が点滅

△ボタンを押すと数字が大きくなり、明るい環境でセンサーが動作するようになります。▽ボタンを押すと数字が小さくなり暗い環境でセンサーが動作するようになります。設定は「1」～「5」の5段階で行えます。

レベル	点灯条件※
1	10lx以下
2	22lx以下
3	48lx以下
4	72lx以下
5	108lx以下

暗い時に点灯

明るい時に点灯

※接続したライトを点灯させる時の周囲の環境光の明るさを指します。
※設置環境により上記値と異なる場合があります。

設定完了

設定したい数字が表示されている状態で操作せずにいると、約5秒後数字が点滅から点灯に変わり照度センサーの設定が完了します。

数字点灯中は続けて点灯時間の設定が行えます。

💡 ポイント

電源プラグを抜き、再び差し込んだ際は、最後に使用した設定と同じ設定で起動します。

⚠ ご注意

設置場所によっては照度センサーが正しく動作しない場合があります。設置場所にはご注意ください。

6 日常のお手入れ

汚れが少ない場合は、水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどで拭いた後、乾いた布で水分を拭き取ってください。また、汚れがひどい場合には、中性洗剤を水で薄めたもので除去した後、必ず洗剤が残らないように水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどで拭いた後、乾いた布で水分を拭き取ってください。(シンナーなどの溶剤は使用しないでください)

7 故障かなと思ったらご確認ください

○点灯しない時は以下の点を参考にお調べください。

→トランスのプラグ、コード、ライトの接続がしっかりされていますか。

→トランスのプラグを差し込んだ状態の時は、動作確認ランプが点灯していますか。

※正常に動作しない場合、一度コンセントからトランスのプラグを外し、約 1 分後に AC100V 防雨コンセントに差し込んで再度動作確認をしてください。

※外部 ON/OFF スイッチをご使用されている場合は、5 秒以上間隔を開けて操作してください。

確認後正常に動作しない場合、AC100V防雨コンセントからACプラグを外し、販売店、当社へご相談ください。

8 廃棄について

ご不要になった商品は、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

9 仕様

部品の形状、仕様などが出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

品 番	材 質	プラグコード長	入力電圧	電源周波数	出力電圧	外形寸法(mm)	重量(kg)
HEA-025・NHEA-025	PC	約0.45m	AC100V	50/60Hz	DC12V	W110×D60×H132	約0.5
HEA-026・NHEA-026						W165×D60×H132	約0.5

9 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、ご購入された建築会社様、工事店様または販売店様に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者様よりの商品の引き渡し日（注）から起算して2年間（電装部品については1年間）。ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。

（注）商品の引き渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

※一部の商品においては保証期間が異なりますので、商品に付属する商品保証書をご確認ください。

■保証内容

取り扱い説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工（基礎工事、取り付け工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。台所用合成洗剤（液性・中性）以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など）
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）、経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
- ⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑥ 商品または部品の材料特性に伴う現象
（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）
- ⑦ 天災、その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物またはつるや根などの植物に起因する不具合・虫害
- ⑩ 引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪ お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造（必要部品の取りはずしを含む）に起因する不具合
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※次のような消耗部品は有料となります。

屋根パネル、側面パネル、波板フック、デッキ材、ガスケット、タイト材、モヘヤ、型材の小口キャップ、カバー類、雨樋およびその関連部品、キャスト、戸車、網戸の網、網押さえロープ、キャンバス、クッション部材などの合成樹脂製部品

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※修理、交換などのアフターメンテナンスに関しては、別に保証書を用意しております。ご購入された販売店様、またはお近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。

※この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。

※当保証は日本国内に適用されるものとしますが、日本国外に納品されたものについては、適用されないものとします。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN CHINA

建設・設計・流通関係のお客様

☎ 三協立山株式会社 三協アルミ社

〒933-8610 富山県高岡市早川70
エクステリア事業部

TEL：(0766)20-2261

一般のお客様

お客様相談室 [フリーダイヤル]

☎ 0120-53-7899

受付時間：月～金曜 9:00～17:00
休業日：土・日曜、祝日、夏期休業、年末年始

修理のご依頼 [フリーダイヤル]

☎ 0120-07-4566

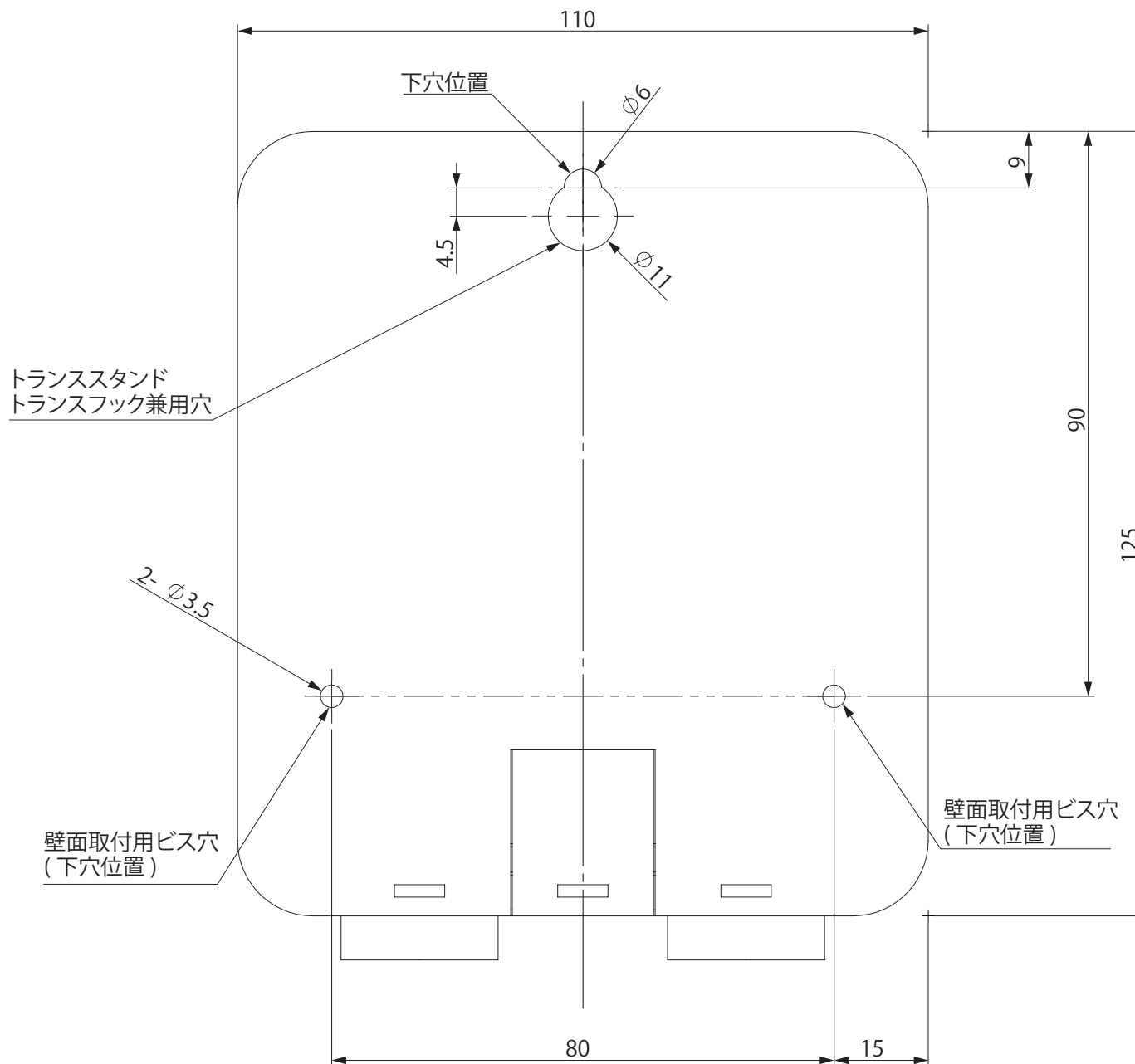
受付時間：月～金曜 9:00～17:00
休業日：土・日曜、祝日、夏期休業、年末年始

12V タイマートランス 35W用

トランス取付 ガイドシート

※印刷用紙サイズ：A4

- トランススタンドを使用する場合：
トランススタンドの取扱説明書を参考に取り付けてください。
- トランスフックを使用する場合：
トランスフックの取扱説明書を参考に取り付けてください。
- コンクリートプラグを使用する場合：
右記図の下穴位置にΦ8mm 深さ
40mm 以上の下穴を空けてください。



12V タイマートランス 75W用

トランス取付 ガイドシート

※印刷用紙サイズ：A4

○トランススタンドを使用する場合：
トランススタンドの取扱説明書を参
考に取り付けてください。

○トランスフックを使用する場合：
トランスフックの取扱説明書を参考
に取り付けてください。

○コンクリートプラグを使用する場合：
右記図の下穴位置にΦ8mm 深さ
40mm 以上の下穴を空けてください。

